1/29 朝刊

直近1週間 感染千人超

県内若い世代中心に拡大

県は二十八日、新たに二百十三人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。一日当たりの新規感染者数は過去最多で、二百人を超えたのは初めて。大学生以下が七十六人と若い世代を中心に感染が拡大している。直近一週間の感染者も初めて千人を超えた。 ⇒1面参照

（中撫麗一、桃井貴司）

二十六日発表の百八十二人、生徒の家族ら三十四人。病院関係では福井赤十字病院の職員二人、敦賀医療センターの職員一人が感染した。

鯖江市は、神明保育所勤務の市職員一人の感染を発表。越前市教委は、所管する施設の職員一人の感染を発表した。

関西電力は、県の発表に含まれない県外患者三人を含む社員、協力会社従業員九人の感染を発表した。社員は三人で、このうち二人は美浜町内の事務所に勤務。もう一人は同町の原子力事業本部に勤務している。協力会社の六人の内訳は、大飯原発（おおい町）四人、美浜原発（美浜町）、高浜原発（高浜町）各一人。

日本原子力発電も、敦賀原発（敦賀市）に勤務する協力会社従業員一人の感染を発表した。

市町別では福井市六十一人、鯖江市二十二人、敦賀市十三人、坂井市十一人、越前市九人、大野市、若狭町各五人、高浜町、美浜町各四人、小浜市、越前町各二人、あわら市、勝山市、永平寺町、南越前町、大阪府、神奈川県、埼玉県各一人。学校関係四十五人、【保育園・こども園・幼稚園】二十二人。◇28日に新たに感染が分かった学校など（数字は児童生徒、学生、園児の感染者数）

【小学校】鯖江市立待7、坂井市三国北3、越前町織田2、福井市日新2、鯖江市吉川2、鯖江1、福井市福生1、東郷1、坂井市雄島1、東十郷1、三国南1、敦賀市角鹿1、敦賀西1、越前市神山1、北日野1、永平寺町志比南1、若狭町三宅1、越前町宮崎1、

【中学校】若狭町上中2、鯖江市中央2、越前市武生第一1、坂井市春江1

【高校】坂井8、北陸5、鯖江1、武生商工1、敦賀1、啓新1、仁愛女1、県外の高校1

【大学・専門学校】福井工大3、福井大2、県外の大学1

【保育園・こども園・幼稚園】浜っ子こども園（小浜市）1、遠敷保育園（同）1、気比保育園（敦賀市）1、織田保育所（越前町）1

学校での感染対策などが話し合われた対策本部会議＝28日、県庁で

ワクチン1、2回目ファイザー接種

3回目モデルナ抗体量が31.7倍増

県のデータ

新型コロナウイルスワクチンの追加接種について、県は一、二回目にファイザー製だった人が三回目にモデルナ製を選択すると、抗体量が三十一・七倍に増えるとのデータを示した。三回目もファイザー製の場合は二〇倍だった。

二十八日に県対策本部会議が県庁であり、窪田裕行部長が厚生労働者の諮問機関「厚生科学審議会」分科会が示しているデータを引用し説明した。

県によると、県内の九割以上が一、二回目にファイザー製を接種した。四月末までに国から示されているワクチンの配分量は五十六万五千回分で、うちファイザー製が二十五万九千回、モデルナ製が三十万六千回となっている。

三回目接種では、二回目と同じ種類のワクチンを希望するケースが多いとみられる。県の担当者は「感染の急拡大期なので、ファイザー製を待つよりも、早くモデルナ製を打って備えてもらうことが大事」と話す。

モデルナ製の三回目は接種量が一、二回目の半分で、発熱などの副反応が一回目に比べて少ないという報告もある。（山本雄史）

県の無料検査 抗原のみ 来月20日まで延長

県は、新型コロナウイルスへの感染不安に感じる人らが無症状でも無料で検査を受けられる体制を二月二十日まで延長する。PCR検査は当初の期限の今月末までとし、二月一日以降は抗原検査に限る。感染者の急拡大で行政がPCR検査が増え、検査機関に負担がかかっていることを考慮した。

現在は百五十二の医療機関、薬局で無料検査が受けられ、二十四日までにPCR検査を四千九百八十八人が、抗原検査を二千二百八十七人が利用した。県は、PCRのみを受け付けていた機関に、二月以降、抗原検査に切り替えるかどうかを確認する。

一方、二十八日の県新型コロナ対策本部会議に出席した県医師会の池端幸彦会長は、今後医師が診察で使う抗原検査キットが不足する可能性があると指摘した。杉本達治知事は、国が医療機関用のキットを優先確保する意向を示しつつ「キットは並行、無料検査にも回すが、必要な時は重点的に（医療機関に）回す」と応じた。

自宅にいる無症状、無症状者の経過観察を新たに地域のかかりつけ医が担う体制は、今月三十一日に始める。県は三百程度の医療機関に協力を打診しており、既に百以上の機関から承諾を得た。これまでは県の看護師らが一括して観察をしてきたが、陽性判定した医師がそのまま自宅観察を担うケースも出てくるという。（桃井貴司）

国内感染初の8万人超

国内で二十八日に報告された新型コロナウイルス感染者が初めて八万人を超え八万二千八百二十二人となった。四日連続で過去最多を更新した。一日当たりの感染者は年末年始には五割増の人前後だったが、一カ月弱で爆発的に増えた。都道府県別では、東京は一万七千六百二十一人、大阪二万十二人など。

国内の新型コロナウイルス感染者

国内での確認 251万9879人(+8万1822) 死者3696

北海道	8万4284(+2775)	1480	福井	5045(+213)	102
青森	9167(+316)	136	山梨	8506(+374)	128
岩手	4341(+137)	53	長野	1万6101(+586)	327
宮城	2万0153(+547)	318	岐阜	2万6970(+886)	249
秋田	3607(+234)	77	静岡	4万2771(+1626)	411
山形	5072(+230)	56	愛知	15万5178(+6267)	1163
福島	1万2119(+407)	178	三重	2万0660(+671)	174
茨城	3万3284(+883)	452	滋賀	2万0944(+979)	108
栃木	2万2504(+702)	312	京都	5万7742(+2065)	530
群馬	2万7193(+1015)	421	大阪	30万5831(+1万0013)	3105
埼玉	15万6214(+4193)	1055	兵庫	11万9850(+4342)	1213
千葉	13万4970(+3745)	1042	奈良	2万3673(+1004)	153
東京	53万2722(+1万7631)	3166	和歌山	9625(+695)	84
神奈川	22万4693(+5469)	1497	鳥取	3180(+196)	50
新潟	1万5172(+549)	163	島根	4003(+81)	30
富山	5425(+216)	92	岡山	2万3568(+845)	139
石川	1万1625(+382)	141	広島	4万8231(+1599)	299
岐阜	1万2131(+347)	197	山口	4409(+160)	67
静岡	7578(+342)	128	徳島	9543(+325)	105
愛知	5520(+174)	75	香川	1万1858(+3870)	141
三重	1万0330(+468)	139	愛媛	1万2719(+575)	125
滋賀	2万5775(+1123)	121	高知	1万2323(+393)	102
京都	1万0366(+410)	141	福岡	1万5023(+632)	178
大阪	8万0529(+1073)	1391	佐賀	1万0709(+147)	97
兵庫	9443 (+78)		長崎	1万2709(+147)	97
奈良	3673(+1004)	53	熊本	1万2323(+393)	102
和歌山	9625(+695)	84	大分	1万0366(+410)	141
鳥取	3180(+196)	50	宮崎	1万5023(+632)	178
島根	4003(+81)	30	鹿児島	1万0709(+147)	97
			沖縄	8万0529(+1073)	1391

空港検疫など 9443 (+78) 重複
チャーター機 14
コスタアトランチカ（長崎クルーズ船） 149

ダイヤモンド・プリンセス（横浜クルーズ船） 712人 死13

入院・療養[うち重症] 46万3219人[897] 28日午前0時現在 厚生労働省による
退院・療養解除 191万9924人(+2万7181)

（ ）内は前日からの増加。国内の数字は死者

県内の新型コロナウイルス感染状況（28日）

総人数	5045（213）	
直近1週間	1042（+115）	
人口10万人当たり	135.6（+14.9）	
死亡	38(0)	
重症	1(0)	
中等症Ⅱ	0(0)	
軽症ほか	65（+3）	
宿泊療養施設	175（+5）	
自宅療養	809（+118）	
県外入院療養	0(0)	
退院	3957（+87）	
病床占有率	15.5%	
ICU占有率	4.2%	

※かっこ内は前日からの増減。単位は人 病床数は425。占有率には県外で感染確認された人を含む